

## 個性的な“リユースシステム”は 社会を、変えられるか！

使い終わったガラスびんを砕いて、それを原料にして新しいびんを作るリサイクルより、びんを砕かないで洗って繰り返し使うリユースの方が、（条件によっては）環境にやさしいと言われています。ところが、一升びんやビールびん、牛乳びんなどは激減の一途で、いま、リユースびんは「絶滅危惧種」と揶揄されています。

そんな中、各地で新しいリユースびんの挑戦が始まっています。それは、**℞**マークと呼ばれるマークがついたびん。出荷数はまだまだ年間 2000 万本程度ですが、リユースの復活を目指しています。

例えば、九州の 900ml 焼酎や、新潟・東北の 720ml 清酒。生協の醤油やジュース、みりんなど。さらに、学生や市民団体が開発したペンギンマークの**℞**ドロップスは、新宿区商店会連合会の「十万馬力新宿サイダー」や、奈良の学生が開発して生駒市・奈良市・奈良県で導入されている「と、わ」などに使われています。

今回は、びんリユース推進全国協議会、びん再使用ネットワーク、ワールドシードより、このような**℞**マークの挑戦について報告いただき、今後のリユース推進について、みんなで意見交換します。

【講師】幸 智道さん

（びんリユース推進全国協議会副代表/ガラスびんリサイクル促進協議会事務局長）

中村秀次さん（びん再使用ネットワーク代表幹事）

中島 光さん（NPO団体 WorldSeed 副代表理事）

【日時】7月30日（火）14：00～16：30 （受付 13：30）

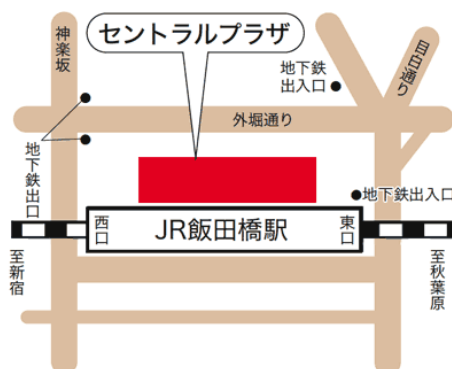
【場所】飯田橋セントラルプラザ 16F（Aルーム）

【主催】容器包装の3Rを進める全国ネットワーク

【資料代】500円

当日のご参加もOKですが、資料準備もありますので、できるだけ、事前の申込をお願いします。

→裏面も、お読みください。



# 【お申込について】

- ① メールの方は、件名は「学習会申込」として、「氏名」「所属」「連絡先」「月 日参加」と明記の上、事務局までお申し込み下さい。→E-mail：[reuse@citizens-i.org](mailto:reuse@citizens-i.org)
- ② FAXの方は、以下の「学習会申込書」にご記入の上、事務局に送信下さい。
- ③ 事前申込を忘れてしまっても、当日の参加はOKですので、ぜひご参加ください。

## 学習会申込書

■ FAX (03-3263-9463) 送信→3R全国ネット事務局宛

希望会	7/30 (火) の学習会に参加します。		
氏 名			
所 属			
連絡先	TEL	(	)
	FAX	(	)
	メール		@

- \* 御記載いただいた個人情報は、学習会の参加者集約と学習会関連の情報連絡のみに使用いたします。
- \* 今後のご案内のため、メールアドレスは、できるだけご記入ください。

【問い合わせ先】 容器包装の3Rを進める全国ネットワーク事務局  
E-mail [reuse@citizens-i.org](mailto:reuse@citizens-i.org) URL <http://www.citizens-i.org/gomiO/>  
〒 102-0082 東京都千代田区一番町9-7-1番町村上ビル6F 市民運動全国センター内  
TEL/03-3234-3844 FAX/03-3263-9463